

4月28日：ベトナム株は連休前に上昇

ベトナム株は連休前に投資家心理の改善によって上昇した。

VN 指数は 9.49 ポイント (0.91%) 高の 1,049.12 ポイントで取引を終えた。不安定な相場の中で、週ベースでの上昇となった。

午前中は低い流動性の中で、横ばいの動きだった。

ETF の再構成の動きによって投資家心理が改善し、午後に入ってから大きく上昇した。

ホーチミン市場では、上昇銘柄が下落銘柄数を大きく上回り、流動性も改善した。出来高と売買代金はそれぞれ 19.8%、18.1%増の 6.13 億株と 10.28 兆ドンだった。

VN30 指数も上昇した。9.89 ポイント (0.95%) 高の 1,051.43 ポイントで取引を終えた。20 銘柄が上昇し 6 銘柄のみが下落した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 1.62 ポイント (0.79%) 高の 207.48 ポイントで取引を終えた。

出来高は 7,490 万株、売買代金は 1.1 兆ドンだった。

不動産、銀行といった大型株の上昇が相場を押し上げた。

ビンホームズ (VHM) は 4.2%高となり最も指数の押し上げに寄与した。木曜日には 1%以上下落していた。

その他のビン関連である、ビンググループ (VIC) とビンコムリテール (VRE) もそれぞれ 3.17%、2.59%高となった。

また、銀行株では VP バンク (VPB)、SeA バンク (SSB)、ベティンバンク (CTG)、ベトコムバンク (VCB) といった主要銀行が上昇した。

一方、売られたのは、BIDV(BID)、テクコムバンク (TCB)、サイゴンビール (SAB) であった。

外国人投資家も買い越しだった。両市場合わせて 1,950 億ドンを買い越した。

水曜日までベトナム市場は休場となる。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。